

●●● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日 毎年3月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
☎0120-094-777 (通話料無料)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/>
公告の方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>
不測の事態により電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。

上場証券取引所 大阪証券取引所 市場第2部

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問合せ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777 (通話料無料)

▶特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開いていただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

■この報告書についてのお問合せは右記までお願いいたします。

株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



この報告書は、環境に配慮した植物油インキを使って印刷しています。



第150期 報告書

H21.4.1~H22.3.31

株主のみなさまへ

株式会社 **ノザワ**

証券コード：5237

選ばれて40年 「やすらぎと安心の創造」を実現するアスロック

当社の主力商品である「アスロック」は、おかげさまで発売40周年を迎えました。
高性能建築材料である「アスロック」は、1970年の発売以来、建築ご担当者様より高い評価をいただいております。
建材のリーディングカンパニーとして「やすらぎと安心の創造」を実現する当社では、これからも高品質でバリエーションのある商品を揃えて、お客様のニーズに応えてまいります。



1970年~1979年

- 1970 フラットパネル
- 1972 ハイロックフロアー
- 1974 ロックパートS
- 1975 ネタロック
- 1975 コーピング
- 1975 ロックスノコ
- 1976 ゴジロック
- 1976 リブデザインパネル

1980年~1989年

- 1980 カラリード
- 1980 タイルロック
- 1983 デンロック
- 1984 タスロック
- 1985 アスロックタイルパネル
- 1986 カラーフロン
- 1987 アスロックワイド

1990年~1999年

- 1990 タイルロックコーナー
- 1992 アスロックN(ノンアス品)
- 1993 カラーフロンメタリック
- 1993 ロックエンボス
- 1994 アスロックタイルバンキングシステム
- 1999 アルテラ

2000年~

- 2003 ニューカラリード
- 2003 レフ・フラップ
- 2004 ナチュリアル
- 2004 Vカットストライプ
- 2004 ルミセラコート
- 2004 ストライプライン
- 2004 サカロックヨロイ
- 2004 スクラッチウエーブ
- 2004 リブロック4(フォー)
- 2004 新ゴジロック
- 2005 タスエンボス
- 2006 弾性接着剤張り
- 2006 アスロック断熱プラス
- 2006 地下二重壁
- 2007 アスロックS-line
- 2007 アスロックルーバー
- 2008 ナチュリアル+(プラス)
- 2009 ダブルカットストライプ
- 2009 トリプルカットストライプ
- 2009 プライムライン
- 2010 太陽電池一体型外壁システム
- 2010 タスロック900
- 2010 ストライプライン900
- 2010 シェイドロック900

押出成形セメント板(アスロック)



NEG大津工場厚生施設/1980
(アスロック60mm 現場塗装仕上げ)



日立シビックセンター/1989
(ゴジロック 現場塗装仕上げ)



京王プラザホテル/1979
(アスロック60mm 現場塗装仕上げ)



桶谷町医療福祉センター/1988
(デンロック現場塗装仕上げ)



鹿教湯温泉斎藤ホテル/1993
(タイルロック60mm 現場タイル仕上げ)



阪急電鉄伊丹駅/1995
(アスロック タイルパネル)



東京グリーンパレス/1997
(タスロック60mm)



福岡交通センタービル/1999
(ロックエンボス、タスロック現場塗装)



新藤両国本社ビル/2004
(アスロックルーバー)



レクス高崎/2005
(カラーフロン)



トーエネック岐阜支店/2006
(弾性接着剤張りアスロックタイルパネル)



名工建設本店/2009
(アスロック600 60mm ナチュリアルプラス)



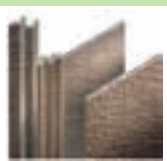
ベネズエラ館(上海万博)/2010
(タスエンボス、アスロック50mm)



建物を対象に、建材・設備メーカーの
製品採用意向等をアンケート調査
2009年9月28日号

新押出成形
セメント板

- 1999 軽量外壁材

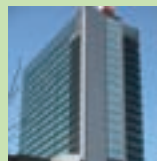


- 2004 アレスト



北都銀行秋田西支店/2004

- 2010 アルカス



住友不動産渋谷ファーストビル/2010

アスロック
カタログの
歴史



1970年発行



1973年発行



1976年発行



1979年発行



1986年発行



1996年発行



2002年発行



2009年発行

トップメッセージ



代表取締役社長 野澤 俊也

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、当社第150期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の「報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成22年6月

■当期の取り組みと成果

【「アスロック」堅調で利益伸張】

当連結会計年度におけるわが国経済は、在庫調整の一巡や経済対策の効果などにより、一部で底打ちの兆しが見られました。しかし、内需低迷による雇用情勢の悪化やデフレ局面への進行も懸念され、景気の先行きは不透明なままです。建築材料業界でも、公共投資の減少、民間設備投資の中止・延期、住宅着工戸数の減少などから競争が一層激化し、非常に厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは建設・住宅・土木市場への安定的な商品供給に向けて既存商品の販売拡大に取り組みるとともに、商品群と新工法の充実を図りました。平成21年4月には新デザインパネル「プライムライン」を発売。開発部門に新たに設置した商品設計部で新商品の市場定着と顧客プロジェクトへの積極的な対応を行い、今年度は5物件の採用と9物件の受注残高を有しています。また、工法面では耐震軽量鉄骨天井下地を用いた「アスロック天井工法」を開発いたしました。

海外市場では中国・台湾・韓国で事業を展開。特に中国では、上海万博向けの大型物件を受注するなど、積極的な営業活動を行いました。

生産部門では、内製化を推進して外注費を削減するとともに、エンジニアリング部を関東・関西の2拠点から関東1拠点へ集約させ設備投資額の抑制に努めました。販売部門では、4月から静岡営業所を東京支店に統合し、営業人員の有効配置により営業効率を高めるとともに、東京・名古屋・関西支店内にはゼネコン営業に特化した販売促進課を設け、受注量の増加を図りました。また、(株)ノザワ商事と連携し、ワーキングチームを編成、工事での施工改善によるコストダウンに取り組みました。さらに全支店のデリバリー業務を埼玉工場・播州工場へ集約し、受注情報を一元管理することで生産の平準化と物流コスト削減を進めました。管理部門でも、営業データベースの構築等、IT活用による効率アップと販売費及び一般管理費の削減に取り組みました。

これらの結果、押出成形セメント製品では主力の押出成形セメント板「アスロック」が91億80百万円(前年同

期比1.8%増加)と堅調に推移しましたが、住宅用軽量外壁材は住宅着工戸数減少の影響を受け15億30百万円(前年同期比9.8%減少)、さらにスレート関連は11億80百万円(前年同期比16.2%減少)、石綿除去工事は6億80百万円(前年同期比39.1%減少)と低迷し、当連結会計年度の売上高は162億88百万円(前年同期比8.3%減少)となりました。

利益面につきましては、製造原価の低減や販売費及び一般管理費のコスト削減、業務の効率化を強力に推進した結果、営業利益は4億10百万円(前年同期比1億63百万円増加)、経常利益は2億82百万円(前年同期比82百万円増加)となりました。当期純利益に関しては、退職金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行することに伴う退職給付制度終了損1億30百万円および投資有価証券評価損19百万円を特別損失として計上しましたが、固定資産売却益2億22百万円を特別利益に計上し、2億31百万円(前年同期比1億80百万円増加)となりました。

■来期の見通し

【ニーズ先取りの新商品・新工法で各事業を拡大】

今後の経済の見通しにつきましては、景気後退の最悪期から脱しつつあるものの、依然として厳しい環境が続くものと思われれます。建築材料業界におきましても、設備投資の停滞、競争激化による市場の低迷等、厳しい状況で推移することが予想されます。

このような中、主力商品の押出成形セメント板「アスロック」は、今年で発売40周年を迎えます。当社グループは、今後も幅広い顧客ニーズを先取りした新商品・新工法開発により、建材事業・環境対策事業・海外事業の拡大に取り組み所存です。

研究開発部門では、超高層建築向け押出成形セメント

板カーテンウォール「アルカス」を開発、高さ120mの超高層ビルでの第1号物件の施工を完了いたしました。4月より正式に発売、10月からの本格的な出荷に対応してまいります。また、改正省エネ法の施行によって急速な普及が見込まれる太陽光発電に着目し、「アスロック」に太陽電池を組み込んだビル建築向けの「太陽電池一体型外壁システム」を習志野化工(株)と共同開発、7月より販売を開始する予定です。

環境対策事業につきましては、マイケミカル事業部が東京農業大学と共同で農業用肥料「マインマグ」を開発、3月より販売を開始いたしました。また、環境への関心の高まりやリフォーム・リニューアルへのニーズを捉え、ハイパート外断熱工事・スレートリフレッシュ工事・アスベスト対策工事・クリーニング事業等に注力し市場拡大を図ります。

海外事業では、中国・台湾・韓国の市場状況に応じた商品化・工法開発を推進。特に中国市場では営業人員を増員し、大口物件の受注・施工に対応してまいります。

生産面では、さらなる内製化を推進するとともにNNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)による品質の向上と納期の短縮、需要動向に即応した生産体制によって収益向上につなげます。また、3億円をかけて埼玉工場の生産ラインを改造し、あらゆる方面から新押出技術の開発を進め、「アスロック」の更なる品質向上と、建設・住宅・土木市場での商品群拡充を図ります。管理面では、物流費や諸経費のコストダウンに取り組みるとともに、有利子負債の圧縮により財務体質を改善し経営基盤の強化を図ります。

これらの事業展開により、平成23年3月期の連結業績は、売上高150億円、営業利益3億20百万円、経常利益2億円、当期純利益1億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支持を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務諸表

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当連結会計年度末 平成22年3月31日現在	前連結会計年度末 平成21年3月31日現在
■資産の部		
流動資産	7,348,276	6,662,272
現金及び預金	2,732,386	1,487,620
受取手形及び売掛金	3,354,039	3,460,741
たな卸資産	639,444	986,139
その他	647,234	763,515
貸倒引当金	△ 24,828	△ 35,744
固定資産	13,842,230	14,037,351
有形固定資産	11,200,484	11,641,633
建物及び構築物	2,688,938	2,835,990
機械装置及び運搬具	1,005,940	1,258,978
土地	7,284,080	7,284,080
その他	221,525	262,584
無形固定資産	15,909	17,857
投資その他の資産	2,625,835	2,377,860
投資有価証券	1,422,840	1,276,591
その他	1,294,928	1,173,717
貸倒引当金	△ 91,933	△ 72,448
繰延資産	867	1,214
資産合計	21,191,374	20,700,839

■ 負債の部

(単位：千円)

科目	当連結会計年度末 平成22年3月31日現在	前連結会計年度末 平成21年3月31日現在
■負債の部		
流動負債	6,159,560	5,634,459
支払手形及び買掛金	2,056,849	2,742,314
短期借入金	2,848,000	1,555,000
賞与引当金	179,150	180,594
その他	1,075,560	1,156,551
固定負債	7,012,002	7,378,558
社債	30,000	50,000
長期借入金	2,885,000	3,473,000
再評価に係る繰延税金負債	2,277,849	2,277,849
退職給付引当金	1,223,930	975,077
その他	595,222	602,630
負債合計	13,171,562	13,013,018
■純資産の部		
株主資本	4,879,666	4,695,343
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	1,006,394	821,734
自己株式	△ 46,299	△ 45,963
評価・換算差額等	3,140,145	2,992,478
その他有価証券評価差額金	△ 253	△ 147,920
土地再評価差額金	3,140,398	3,140,398
純資産合計	8,019,811	7,687,821
負債純資産合計	21,191,374	20,700,839

■ 連結損益計算書

(単位：千円)

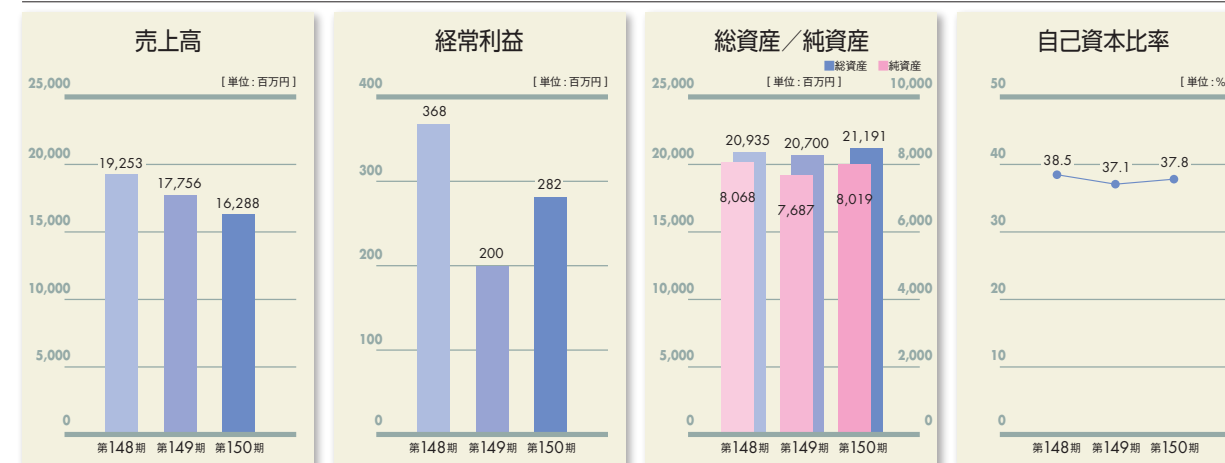
科目	当連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	前連結会計年度 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで
売上高	16,288,227	17,756,053
売上原価	11,937,288	13,243,436
売上総利益	4,350,939	4,512,617
販売費及び一般管理費	3,940,399	4,265,926
営業利益	410,539	246,690
営業外収益	69,785	207,182
営業外費用	197,373	253,648
経常利益	282,951	200,224
特別利益	222,133	—
特別損失	154,596	82,908
税金等調整前当期純利益	350,488	117,316
法人税、住民税及び事業税	234,804	45,564
法人税等調整額	△ 115,662	20,488
法人税等合計	119,141	66,053
当期純利益	231,346	51,262

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	前連結会計年度 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	622,066	551,380
投資活動によるキャッシュ・フロー	100,216	△ 204,153
財務活動によるキャッシュ・フロー	522,482	△ 89,791
現金及び現金同等物の増減額	1,244,765	257,436
現金及び現金同等物の期首残高	1,487,620	1,230,184
現金及び現金同等物の期末残高	2,732,386	1,487,620

■ 連結決算ハイライト



個別財務諸表

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科目	当事業年度末 平成22年3月31日現在	前事業年度末 平成21年3月31日現在
資産の部		
流動資産	6,764,457	5,718,081
固定資産	13,649,796	13,855,005
有形固定資産	11,200,122	11,640,818
無形固定資産	15,541	17,440
投資その他の資産	2,434,133	2,196,747
繰延資産	867	1,214
資産合計	20,415,121	19,574,301
負債の部		
流動負債	5,945,689	5,037,426
固定負債	6,987,234	7,354,514
負債合計	12,932,924	12,391,941
純資産の部		
株主資本	4,324,319	4,178,839
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,190,882	1,190,882
利益剰余金	825,560	679,744
自己株式	△ 141,123	△ 140,787
評価・換算差額等	3,157,877	3,003,521
その他有価証券評価差額金	17,479	△ 136,877
土地再評価差額金	3,140,398	3,140,398
純資産合計	7,482,197	7,182,360
負債純資産合計	20,415,121	19,574,301

損益計算書

(単位：千円)

科目	当事業年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	前事業年度 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで
売上高	12,908,253	14,358,098
売上原価	9,032,711	10,369,170
売上総利益	3,875,542	3,988,927
販売費及び一般管理費	3,551,155	3,769,953
営業利益	324,387	218,973
営業外収益	99,206	220,381
営業外費用	208,640	253,658
経常利益	214,953	185,696
特別利益	225,341	—
特別損失	153,424	82,733
税引前当期純利益	286,870	102,963
法人税、住民税及び事業税	204,620	25,767
法人税等調整額	△ 110,252	33,121
法人税等合計	94,367	58,889
当期純利益	192,503	44,074

CLOSE UP

産学共同開発したミネラル肥料「マインマグ」3月より発売

建材開発で培った無機材料の改質技術を応用し、東京農業大学との共同開発により、ミネラル肥料「マインマグ」が誕生しました。作物の丈夫な生育を促す「ケイ酸」と光合成に不可欠な「苦土(マグネシウム)」の他、多種の微量ミネラルを含有。

特に、「ケイ酸」は、従来の同種肥料と比べて2倍以上水に溶解、「苦土」などとの相乗効果によって、病気に強く高品質の作物づくりに有効です。更に、近年、農業分野で課題となっている減農薬化や土づくりにも役立ち、これからの時代に求められる環境保全型農業に対応した肥料です。

平成22年3月発売



従来の肥料を使用したネギ マインマグを使用したネギ

業界初の高層建築向け新外壁システム「アルカス」

「アスロック」の機能を大幅に向上させたのが、新外壁システム「アルカス」です。厚さが80mm及び100mm、幅900～1200mm、最大長さ5000mmの大型中空押出成形セメント板で、「超高層の風圧力に標準対応できるパネルと取付工法」「長期間止水性が低下しないオープンジョイント」「意匠性と耐候性の高いフッ素樹脂ロボット塗装」などの新規格を採用し、壁面のメンテナンスフリーを実現。高層および超高層建築物に対応できる業界初の押出成形セメント板カーテンウォールとして注目を集めています。

平成22年4月発売

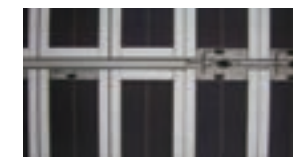


「アルカス」を使った施工例

省エネ時代に対応した太陽電池一体型外壁システム

主力商品の「アスロック」にフィルム型アモルファス太陽電池を組み込んだ「太陽電池一体型外壁システム」を習志野化工(株)と共同開発しました。同システムは、太陽電池モジュールを据え付ける架台の設置が不要だけでなく、将来的に発電効率の高い新型モジュールへの取替えが可能。さらに専用配線ボックスを採用し、モジュール間の配線工事やメンテナンスをすべて外部から行える特性を備えています。改正省エネ法の施行に伴い、この太陽電池一体型パネルの急速な普及が期待されます。

平成22年7月発売



太陽電池一体型パネル



PV EXPO 2010 第3回国際太陽電池展 出展

会社概要 [平成22年3月31日現在]

社名	株式会社ノザワ NOZAWA CORPORATION
創業	明治30年8月17日
設立	大正2年9月28日
資本金	24億4,900万円
従業員数	333名(連結)
子会社	株式会社ノザワ商事 株式会社ノザワトレーディング

役員	代表取締役社長	野澤 俊也
	専務取締役	佐々木 三七司
	専務取締役	豊田 和冲
	常務取締役	三原 伸夫
	常務取締役	山口 幸久
	常務取締役	田淵 義章
	取締役	坂本 茂紀
	取締役	松永 豊
	常勤監査役	吉田 慎祐
	社外監査役	出島 信彦
	社外監査役	堀田 昌展
	社外監査役	浦 正喜

ネットワーク

● 本社：〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 tel / 078-333-4111 (代)

● 支店・営業所

札幌支店：札幌市中央区大通西1丁目14番2(第2有楽ビル)

仙台支店：仙台市青葉区本町1丁目1番8号(第一日本オフィスビル)

東京支店：東京都中央区新川1丁目24番8号(東熱新川ビル)

名古屋支店：名古屋市中区名駅3丁目10番17号(IT名駅ビル2号館)

北陸営業所：金沢市本町1丁目5番1号(リファーレ)

関西支店：神戸市中央区浪花町15番地

広島支店：広島市中区小町3番25号(三共広島ビル)

松山営業所：松山市大手町2丁目9番地4(石丸ビル)

九州支店：福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号(JPR博多ビル)

● 研究所

技術研究所：埼玉県深谷市大字折之口稜威ヶ原1851番地4

● 工場

フラノ事業所：北海道富良野市字山部1596番地4

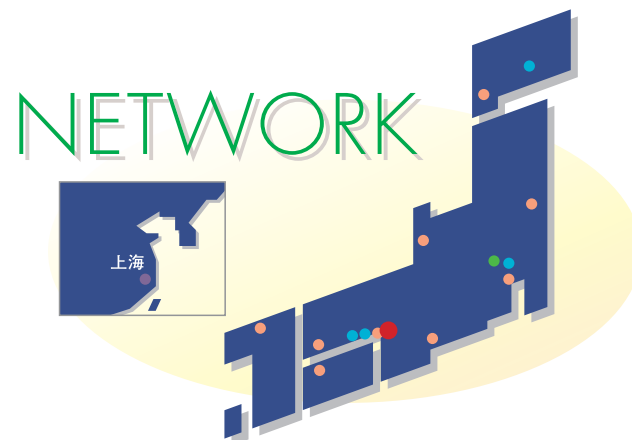
埼玉工場：埼玉県比企郡吉見町大字長谷1947番地

播州工場：兵庫県加古郡播磨町古宮

高砂工場：兵庫県高砂市高須1番1号

● 海外駐在所

上海駐在所：上海市延安西路2299号 上海世貿商城 10F A55



株式情報 [平成22年3月31日現在]

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	24,150,000株
株主数	2,391名

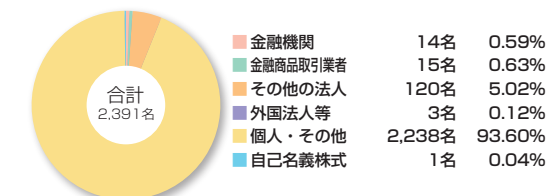
■ 大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日本興亜損害保険株式会社	1,749	7.49
日本生命保険相互会社	1,744	7.47
株式会社三井住友銀行	1,153	4.94
神栄株式会社	973	4.16
ケーオーディー株式会社	836	3.58
東京海上日動火災保険株式会社	724	3.10
ノザワ従業員持株会	614	2.63
CBC株式会社	603	2.58
三井住友海上火災保険株式会社	577	2.47
日工株式会社	568	2.43

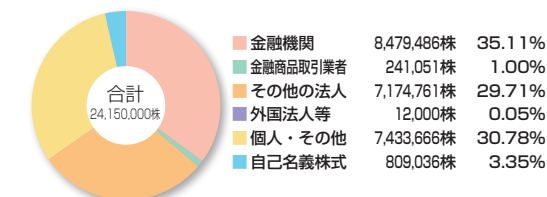
(注) 出資比率は自己株式(809,036株)を控除して計算しております。

■ 株式分布状況

■ 所有者別株主数



■ 所有者別持株数



ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様へのタイムリーなIR情報の開示に努め、施工例、新商品情報も随時更新しています。英語版・中国語版・韓国語版も今後ますますの充実を図ってまいります。

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>